

My Sonic Signature Gold の活用(49) —アナログと他メディアの比較試聴(49) —

1. はじめに

前報(48)4 に引き続き、マーラーの交響曲第3番の BPODCH を聴いていきます。

2. My Sonic Signature Gold の試聴結果

前報(13)に述べた方法で試聴していきます。

【BPODCH】

2016.1.29 収録 イヴァン・フィッシャー指揮ベルリンフィル



2014.6.13 収録 グスタフ・ドウダメル指揮ベルリンフィル



2011.2.5 収録 サイモン・ラトル指揮ベルリンフィル



2008.12.2 収録 ズビン・メータ指揮ベルリンフィル



3. My Sonic Signature Gold の試聴結果

どの演奏においても、ベルリンフィル大ホールでの低弦やグランカッサの響きがよく出ていてこの曲の魅力を伝えてくれています。しかしながら、合唱団や楽器の配置は、指揮者の考えで変わっていて興味のあるところです。例えば、フィッシャーの指揮では、コントラバスは第一ヴァイオリンの後方に位置し、ハープはチェロの後方に位置しています。

どの演奏も素晴らしいのですが、フィッシャー指揮の場合は、謹厳な表情で演奏を引き締めているようですし、また収録が新しいので音も自然に録れています。

4. まとめ

どの演奏も素晴らしく、指揮者の考えで、少しずつ演奏の間の取り方とか、楽器の配置とかが変わって興味深く鑑賞できます。

以上